

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは2024年9月をもって第129期中間期を終了いたしましたので、連結決算概況についてご報告申し上げ、ご理解賜りたいと存じます。

2024年12月
代表取締役社長

さ ぐ ち と し や す
佐 口 敏 康



「変革と挑戦」を進め、社会的利益と経済的利益を両立させるサステナブル経営を通じて、企業価値の持続的向上をめざします。

当中間連結会計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）における日本経済は、世界的な政情不安や急激な為替変動など、先行き不透明な状況が継続しております。さらに、原材料価格に加え人件費や物流コストの高騰に伴う値上げなどにより、実質賃金は上昇傾向も、消費者の生活防衛意識は定着しつつあります。このような事業環境のもと、当社グループでは、中期経営計画「VISION 2030 stage1」の最終年度にあたり、引き続き「新たな価値の創出」「資本コスト重視の経営」「企業体質の進化」「環境に配慮した経営」の4つの基本戦略への取り組みを進めました。

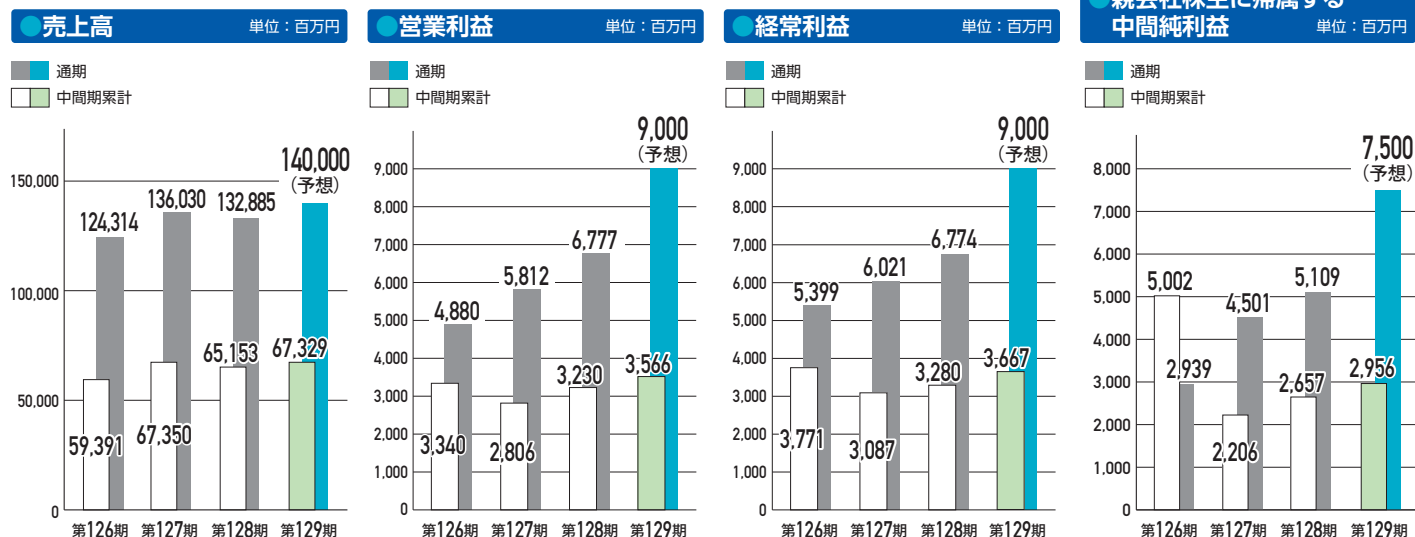
売上高は、素材関連が回復傾向にある機能ソリュー

ション事業、新製品及び中国向けが拡大したメディカル事業が堅調に推移し、増収となりました。営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する中間純利益は、アパレル事業が年初来の円安影響などを受けて減益に転じたものの、機能ソリューション事業、メディカル事業の利益拡大、及びスポーツクラブの構造改革などにより、全体では増益となりました。

先行き不透明な状況が続きますが、グンゼにしかできない「こちよさ」をお客様に提供し続け、持続可能な社会の実現に貢献いたします。

株主の皆さまには変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

決算ハイライト



連結業績のご報告

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

科目	2023年4月1日から 2023年9月30日まで	2024年4月1日から 2024年9月30日まで
売上高	65,153	67,329
売上総利益	20,513	21,029
販売費及び一般管理費	17,283	17,462
営業利益	3,230	3,566
営業外損益	50	100
経常利益	3,280	3,667
特別損益	585	676
税金等調整前中間純利益	3,865	4,344
親会社株主に帰属する中間純利益	2,657	2,956

売上高 前年同期比3.3%増収

機能ソリューション事業で13億円の増収、メディカル事業で9億円の増収、アパレル事業で4億円の増収、ライフクリエイティブ事業で6億円の減収となり、全体では21億円の増収となりました。

営業利益 前年同期比10.4%増益

機能ソリューション事業で3億円の増益、メディカル事業で3億円の増益、アパレル事業で3億円の減益、ライフクリエイティブ事業で微増益となり、全体では3億円の増益となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

科目	2023年4月1日から 2023年9月30日まで	2024年4月1日から 2024年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,552	5,651
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63	△4,254
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,822	571
現金及び現金同等物に係る換算差額	672	558
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△660	2,527
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,886	13,345

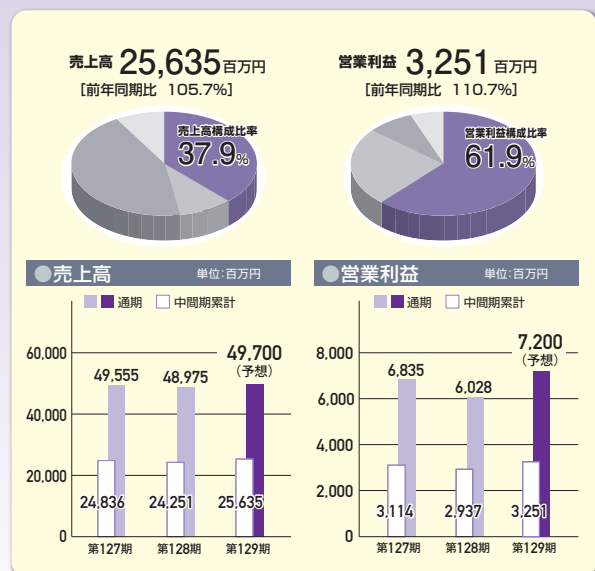
営業活動によるキャッシュ・フロー 前年同期比20億円増加

税金等調整前中間純利益43億円、減価償却費33億円、棚卸資産の増加14億円などにより56億円の収入となり、前年同期比20億円の増加となりました。

セグメント状況

(注) 現在推進中の中期経営計画「VISION 2030 stage1」における成長牽引役としてのメディカル事業の位置づけを明確にするため、これまで機能ソリューションセグメントに含まれていたメディカル事業を「メディカル」セグメントとして新たに区分しております。そのため機能ソリューション事業、メディカル事業のセグメント別数値は第127期、第128期、第129期のみの掲載となっております。

機能ソリューション事業



(注) セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

増収増益

プラスチックフィルムは、海外では需要停滞の影響を受けましたが、国内は堅調に推移しました。エンジニアリングプラスチックスは、OA機器向けの市況回復に加えて、半導体向けが堅調に推移しました。

〈プラスチックフィルム分野〉



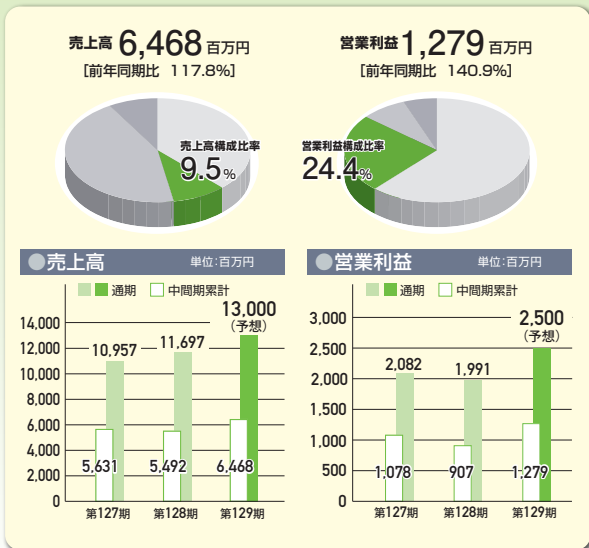
日用品などの包装に使われているシュリンクフィルム

〈エンジニアリングプラスチックス分野〉



フッ素樹脂製半導体製造向けフィルター用ネット

メディカル事業

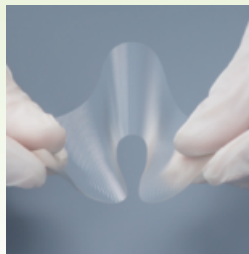


(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

増収増益

国内は、癒着防止材、骨接合材など吸収性製品の拡販が進みました。美容医療市場は徐々に回復傾向も、競争激化により苦戦しました。組織補強材を中心に、中国向けが伸長しました。

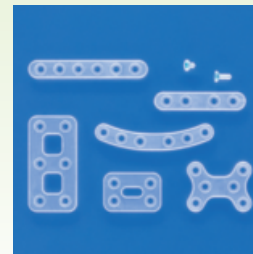
〈メディカル分野〉



癒着防止吸収性パリア

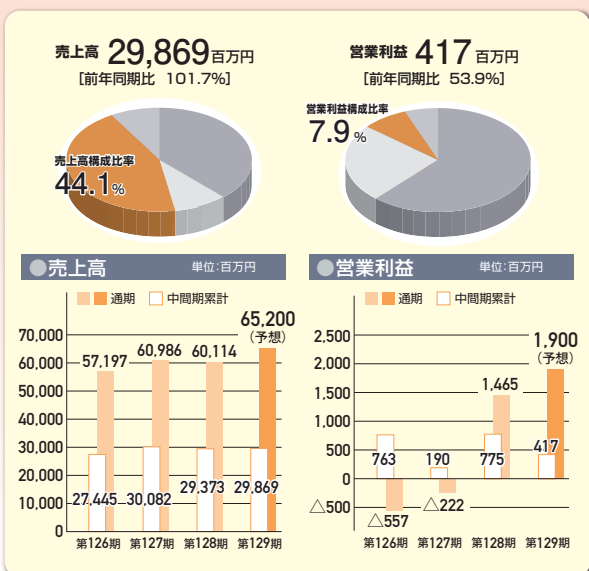


吸収性組織補強材



吸収性骨接合材

アパレル事業



(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

増収減益

アパレル事業全体では、ECルートは拡販が進みましたが、量販店のPB化が進み、メンズインナーが低迷しました。年初来の円安影響に加え、減産による原価高や人件費などのコスト上昇影響を受け減益となりました。

〈インナーウェア分野〉



アセドロン：24年大ヒットの「アセドロン」は、1年中汗の不快を解消するシリーズへ。



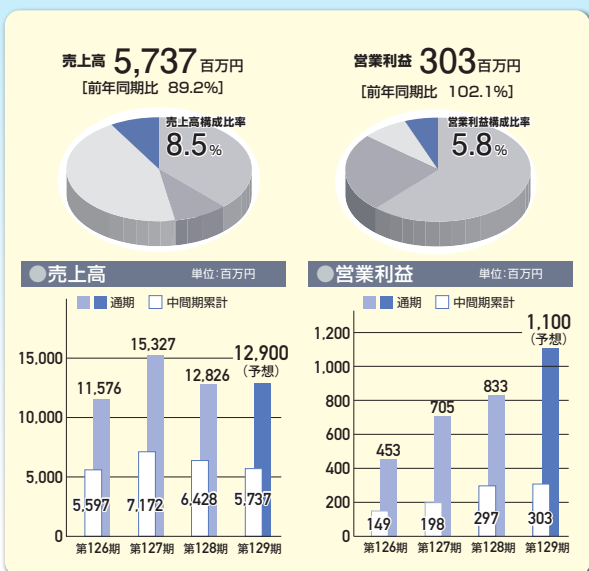
KIREILABO：肌がよくこぶスキンウェアのコンセプトに沿ったトータルアパレルブランドへ。

〈レッグウェア分野〉



SABRINA：オンタイムに最適な商品ラインアップへ拡充し、トータルアパレルブランドへ。

ライフクリエイティブ事業



(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

減収増益

不動産関連は、前期の遊休地再開発プロジェクト売上影響により減収となりました。スポーツクラブは、不採算店舗の見直しにより減収となりましたが、損益は改善しました。

〈不動産関連分野〉



グンゼタウンセンター つかしん (兵庫県尼崎市)

〈スポーツクラブ分野〉



グンゼスポーツ

株主優待について

9月末／中間期のみ

保有株数と保有年数に応じた優待額を付与、優待額の範囲内でご希望の優待サービスと交換等いただけます。

クーポン

グンゼ公式通販【グンゼストア】でのお買物の際にご利用いただけるクーポンを発行

贈呈品

優待額の範囲内で好きな製品と交換

寄付

優待額1,000円を1口として、こどもの未来応援基金へ寄付

年2回 毎年9月末・3月末

さらに+

30%
割引優待

通販カタログ「セレススタイル」で割引優待にてご購入いただけます

※カタログはイメージです



保有株数	株式保有年数		
	3年未満	3年以上5年未満	5年以上
100～299株	2,000円相当	3,000円相当	4,000円相当
300株以上	4,000円相当	6,000円相当	8,000円相当

※2024年度中間期の株主優待は2024年9月30日を基準とした保有株数と保有年数に基づき実施いたします。
※保有年数は、毎年9月末日を基準日とし、同一株主番号で継続して株主名簿に記録されている年数です。
(当社株式をすべて売却した後に、再度当社株式を購入された場合は、継続保有となりません。)

株式の状況 (2024年9月30日現在)

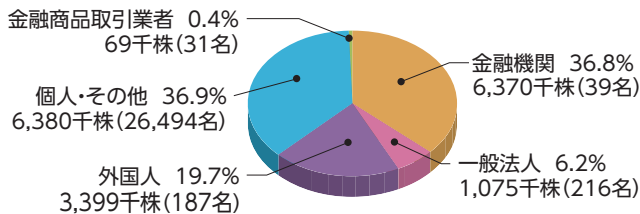
発行済株式の総数 17,293,516株

◎自己株式 (2024年4月1日から2024年9月30日)

取得 0千株 (4百万円)
処分 12千株 (62百万円)
期末 601千株 (2,916百万円)

◎単元株式数：100株

株主数 26,967名



(注)円グラフは発行済株式数に対する保有割合

大株主一覧 (上位10名の株主)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,596	15.56
株式会社日本カストディ銀行	2,197	13.17
株式会社京都銀行	547	3.28
グンゼグループ従業員持株会	506	3.04
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	309	1.85
第一生命保険株式会社	290	1.74
株式会社GSIクレオス	271	1.63
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	243	1.46
JP MORGAN CHASE BANK 385781	215	1.29
損害保険ジャパン株式会社	199	1.19

(注)当社は、自己株式601千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社の概況 (2024年9月30日現在)

社名	グンゼ株式会社
設立年月日	1896年8月10日
資本金	26,071百万円
従業員	1,447名(単体) 4,730名(連結)
本店	京都府綾部市青野町膳所1番地
大阪本社	大阪市北区梅田二丁目5番25号 ハービスOSAKAオフィスタワー22階 TEL(06)6348-1313
東京支社	東京都港区東新橋一丁目9番1号 東京汐留ビルディング15階 TEL(03)4485-0000

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
株主総会・期末配当金基準日	3月31日
公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京(プライム市場)
証券コード	3002
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL: 0120-094-777(通話料無料)

※取締役、監査役、執行役員などの変更はございません。

GUNZE

ホームページはこちらから

グンゼ

検索

この株主通信はグンゼのコットンくずを再利用したサーキュラーコットンペーパーを使用しています。